

ルビーレーザー治療を受けられる方へ

○ 皮膚の色素異常症に対するルビーレーザー治療は、平成5年6月中央社会保険医療協議会にて高度先進医療として承認された画期的な治療法です。

○ ルビーレーザー光線は、正常皮膚や血管にはほとんど吸収されず、メラニン色素等によく吸収される性質があります。そのため正常組織への損傷を最小限に抑えながら色素を破壊します。この性質を利用して、シミ・ソバカス・アザ等の色素異常症の治療を行います。

○ ルビーレーザー治療

ルビーレーザーは1回に1平方センチメートル(1×1 cm)ずつ照射します。1回の照射時間は1000分の1秒です。レーザー光が皮膚に照射されると輪ゴムではじかれたような痛みがあります。痛みの気になる方または広範囲の治療を受けられる方は、あらかじめ治療の40分前にぬるだけの麻酔薬を照射部位に塗ります。麻酔薬を使いますと痛みはかなり軽減します。

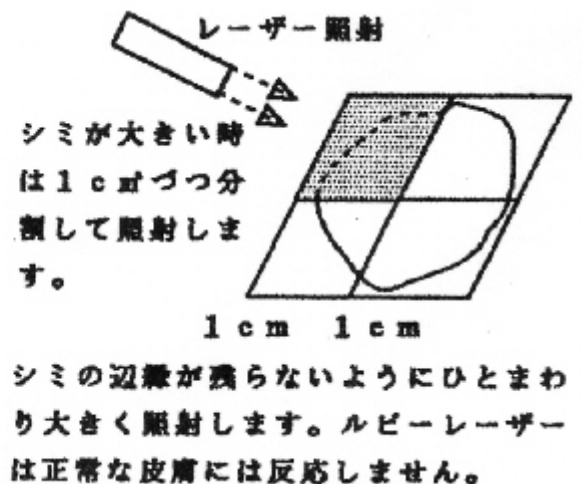
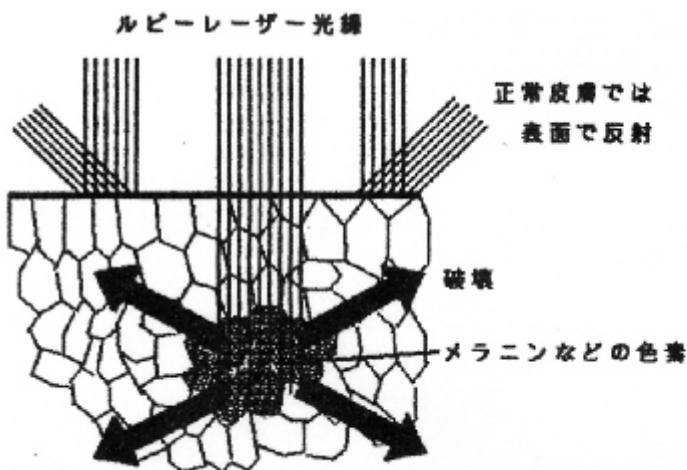
○ ルビーレーザー治療後

ルビーレーザー照射部位は軽いやけどに近い症状を示します。治療後1週間は直接水に濡らしたり、こすったりしないように注意して下さい。治療後ヒリヒリとした痛みが感じられることがありますが、しばらくすると消失します。また治療部位より浸出液が出る場合があります。浸出液が多い時は、消毒・ガーゼ交換が必要となりますので来院して下さい。

治療後レーザー照射部位は7-15日で黒褐色のかさぶたとなり剥がれ落ちます。

かさぶたのはがれたあとは少しピンク色かかった肌が見えてきます。その後こちらで用意する軟膏を2-3ヶ月間、1日2回薄く塗って下さい。ピンク色の肌は、新しく出来たばかりの弱い肌なので3ヶ月はこすったり刺激を与えたりしないでください。また再発防止のため遮光に十分注意して下さい。紫外線は色素沈着の原因となります。

治療後1年間は皮膚に火傷による炎症反応が残っています。半分位の方は、治療後3ヶ月位で皮膚は元のように回復してきますが、残りの半分の方、特に火傷や傷跡が色素沈着しやすい方は治療後1-2週でレーザー照射による一時的な反応性の色素沈着が起こることがあります。その場合は色素沈着が消えるまで、半年から1年位かかります。色素沈着が消えるまで塗り薬を塗って下さい。塗り薬は有効期間が3ヶ月ですから、3ヶ月毎に色素沈着が消失するまで受診して下さい。



〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-2-16 フクヤビル 3F

医療法人 二葉会 シティクリニック

院長 高橋 基文

TEL:03(3440)2778 FAX:03(3440)2481